

3. 活動内容

(1) 異年齢交流活動を通して

○フレンド活動

毎週木曜日の昼休みの時間に行い、上級生が遊ぶ内容を計画し、フレンド班で仲よく遊んだり、清掃を行ったりし異年齢集団での交流を深めた。

また、たてわり遠足をフレンド班で計画をたて、目的地までの世話や公園でのレクリエーションをグループで行った。

○感謝する会

クラブ活動の講師や交通安全の立ち番など、お世話になった方を招待して感謝する会を実施した。

○昔あそびの会

1年生が地域のおじいさんやおばあさんとお手玉やおはじき、竹馬などの遊びを教えてもらったり、給食を一緒に食べたりして交流をした。

(2) 動植物の飼育・栽培活動を通して

○栽培活動

それぞれの学年であさがおや野菜、米などを年間通して育て、栽培した。さつまいもは地域の方の畑を借り協力して育て、収穫祭には招待をするなど交流を深めた。

○飼育活動

3年生は学校で育てているうさぎの世話を毎日交代で行い、いのちの大切さを学び、総合的な学習の授業で発表をした。

(3) 日々の教育活動を通して

○2年の生活科では「大きくなったね」という授業で自分の誕生から今まで

の成長を振り返る授業を行い、4年の総合的な学習では「2分の1成人式」を行い、今までの成長を振り返り、親に感謝し、将来の夢を考えた。

5年の総合的な学習では地域の偉人鋤柄百度右衛門や羽田野敬雄の学習を行い「他者への思いやり」や「平和の大切さ」について学んだ。6年の

社会科ではユネスコ協会の方を講師に招き戦争についての学習をした。

○道徳の授業で1年生から6年生までのすべての学年で「いのち」に関わる

教材で年間数回の授業を行い、いのちの大切さを学んだ。

○人権教室を人権擁護委員会の方を講師に迎え、人権についての理解を深めた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）